

主な質問と回答

【IPA デジタルシンポジウム 2021】キーノートⅡ：

パネルディスカッション DX 推進になぜデジタルリテラシーが“今”重要か？

～DX 戦略論と育成について～

<https://www.ipa.go.jp/event/ipasympto2021.html>

2021 年 11 月 15 日公開

Q1. DX リテラシーやスキルの重要性は分かるのですが、学ぶための費用は誰が負担すべきなのでしょう？ありがちな構図として、DX リテラシーの低いマネジメント層が DX を若手に丸投げして、対したデジタル教育投資もせずに、知識系の IT パスポートや G 検定を推奨して DX に取り組んだ気になっているように感じます。データやプログラミングを文系人間が学ぶには相当の時間と費用が必要なはずですが。デジタル教育投資をぜひ個人に依存するのではなく、政府や企業が思い切ってやっていただきたいと切に思います。

A1. 現在、経済産業省のウェブページにおいて、誰でも無料でデジタルスキルを学べるオンライン講座を紹介する「巣ごもり DX ステップ講座情報ナビ」が公開されています。また、経産省の実践的な学びの場ワーキンググループにおいて検討中の段階ではありますが、企業・組織内のリスクの促進、企業・組織外の実践的な学びの場等を実現する施策として「実践的な学びの場」を中核とする人材育成の基盤（プラットフォーム）の整備にむけて議論が進められているところです。詳細は経産省 Web ページをご覧ください。

「巣ごもり DX ステップ講座情報ナビ」

https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/sugomori/index.html

「実践的な学びの場ワーキンググループ」

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_jinzai/jissenteki_manabi_wg/index.html

Q2. DX・AI を始めるにあたり、ビジネスを考えることが先なのか、人材を育成することが先なのか、みなさんはどのようにお考えでしょうか？

A2. どちらを先に取り組むべきかはケースバイケースになるので一概に言い切れないところがございますが、両輪で取り組んでいくべきものと考えます。特に人材育成は時間を要するものになりますので、なるべく早く取り組むことが望ましいのではないのでしょうか。今後、企業・組織におけるデジタル人材育成の検討の一助として頂けるよう、Di-Lite のウェブページにおいて、適宜情報を発信していく予定です。ご活用頂けると幸いです。

「Di-Lite 公式ページ」

<https://www.dilite.jp/>